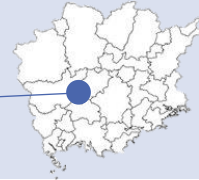


ドローン技術で地域農業に活力を！

有限会社 山室組 星天事業部（岡山県井原市美星町星田5008）
TEL：0866-87-2703 / URL：https://www.seiten-fst.com/



◀ 岡山の魅力発信 ▶

HPはこちら▶



経営概要

経営面積	水稲（35ha） 農作業受託（約400ha）
主な業務	米の生産、餅の製造・加工・販売、農作業受託、ドローン講習
労働力	代表取締役 山室 輝幸 スタッフ7名
取組の経緯	平成15年に星天事業部を設立し、米の小売販売を開始するとともに平成28年から米の生産を開始。平成30年からはドローンによる防除受託を開始するほか、令和2年にDJIインストラクター・整備士のライセンスを取得し、農業ドローン教習及び整備・販売を開始。（令和6年には国家資格の取得が可能な講習機関として運営）



取組内容

ドローンで新たな生産方式にチャレンジ	農業用ドローンを活用した水稲直播体系の導入により収益性アップを目指し、スマート農業技術活用促進法に基づく生産方式革新実施計画の認定を受ける（令和7年3月）。また、水稲直播に農作物の生理機能や土壌の持つ保水機能を補助する資材（マイコ菌根菌、ビール酵母資材等）を導入するなど、新たな水稲直播技術の確立に取り組む。
水稲中干し延長など環境負荷低減の取組	水田から排出されるメタンは、温室効果ガス（GHG）として地球温暖化を加速させ、環境負荷を増大。メタン排出量を減らし環境負荷低減に貢献する水稲の中干し期間延長を実践し、クレジットとして売却・収入を得るJ-クレジットにも取り組む。
ドローン講習	国土交通省認定のドローン講習機関として、少人数制・個別対応の実践重視カリキュラムで、現場に強い操縦者の育成を行う。また、導入後の現場活用のコンサルティングとして、農薬散布やインフラ点検など、出張講習にも柔軟に対応。これまでの講習人数は100名超。



今後の展望

- ◆ドローンを使った播種・防除・施肥作業を拡大し、更なるコスト削減と効率化で収益向上を目指すとともに、環境負荷低減の取組との両立を図り、若手が取り組んでいける持続可能な農業の確立に取り組む。
- ◆ドローンは、農業・点検・災害対応など、多くの現場で必要とされる“新しい現場の力”。「飛ばせる」だけでなく、地域で気軽に「使える」技術として、成功例も失敗例も余すところなく発信し、未来の農業の担い手を育てていく。

令和7年12月24日現在



星天のロゴマーク



ドローンによる水稲直播



ドローンスクールでの実技講習